

(件名)米国: 米国政府によるテロ脅威レベルの引き上げ

1. 7月7日(現地時間)、チャートフ国土安全保障省長官が、テロ脅威レベルを現在の「黄色」(5段階の上から3番目)から、大量交通機関(地域・都市旅客鉄道、地下鉄、都市バス)に限り「橙色」(5段階の上から2番目)に引き上げると発表しました。この措置について、同長官は、要旨以下のとおり述べ、テロ攻撃に対する警戒を呼びかけています。

(1)本日ロンドンで発生した爆発事件を受けて、米国政府はテロ脅威レベルを「黄色」から「橙色」に引き上げる。対象は大量交通機関に限定される。米国に対する差し迫ったテロ攻撃の脅威を示す具体的な情報を得ていないが、アル・カーイダとその関連組織による欧州及び米国を標的としたテロ攻撃の意図を示す種々の情報は継続的に報告されてきた。

(2)ロンドンにおける事件を英首相はテロと指摘しており、米国も同意見である。同事件が、アル・カーイダがこれまで行ってきたテロ行為に特有の手法が取られていることに鑑み、本事件の標的と同様、交通機関の脅威レベルを引き上げることとした。

(3)米政府は、9.11同時多発テロ事件及びマドリッドにおける鉄道爆破テロ事件以降、交通システムの安全対策に関し必要な措置をとってきたが、交通機関を利用する際は周囲に更なる注意を払っていただきたい。

2. テロ攻撃の危険に対する米国政府の警告やアル・カーイダ幹部がテロを促しているとも考えられるメッセージ等については、これまでも随時、渡航情報により注意喚起してきていますが、上記の米国政府によるテロ脅威レベルの引き上げ及びロンドンで発生した爆発事件にも留意し、テロ事件や不測の事態に巻き込まれることのないよう、最新の関連情報の入手に努めるとともに、交通機関を利用するときは周囲に十分注意する、テロの標的となる可能性がある施設等の危険な場所にはできる限り近づかないなど安全確保に十分注意して下さい。

また、テロ事件等が発生した場合の対応策を再点検し、状況に応じて適切な安全対策がとれるよう心掛けて下さい。

(参考)米国政府は、国家安全保障勧告システム(The Homeland Security Advisory System)により、同国におけるテロ攻撃の脅威のレベルについて、「低い(low): 緑」、「慎重を期す(guarded): 青」、「高まっている(elevated): 黄」、「高い(high): 橙」、「高度の危機(severe): 赤」の5段階で評価して国民に伝えることとしており、今回一部引き上げられたレベル「高い(high): 橙」は、テロ攻撃の危険が高いことを示しています。

(問い合わせ先)

○外務省領事局邦人テロ対策室(テロ・誘拐に関する問い合わせ)

住所: 東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話: (代表)03-3580-3311(内線)3100

○外務省海外安全相談センター(国別安全情報等)

住所: 東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話: (代表)03-3580-3311(内線)2902

○ 外務省 海外安全ホームページ: <http://www.mofa.go.jp/anzen/>

2005/07/08:広域情報

※ 本件渡航情報は下記の通り発出されましたが、随時更新されます。

(件名)イスラム過激派組織によるとみられる犯行声明

1. 7月7日(現地時間。以下同様。)、英国首都ロンドンで発生した爆発事件(7月7日付けスポット情報「ロンドンにおける爆発事件の発生」参照)に関して、同日「欧州におけるジハード基地組織」と名乗る者による声明がウェブサイト上に掲載されました。同犯行声明の概要は以下のとおりです。

(1)英雄たるムジャーヒドゥーンが英国で祝福すべき攻撃を行った。

(2)我々はさらに、デンマークとイタリア両国政府、および全ての十字軍政府に対して警告する。彼らは、イラクとアフガニスタンから軍隊を撤退させなければ、同じ制裁を受けるだろう。

2. 上記 1. の声明の信憑性等詳細は明らかになっていませんが、今後欧米諸国やその他地域において、テロ事件が発生する可能性も排除されないことに留意し、テロ事件や不測の事態に巻き込まれることのないよう、最新の関連情報の入手に努め、テロの標的となる可能性がある施設等の危険な場所にはできる限り近づかない、大勢の人が集まる場所では警戒する、周囲の状況に注意を払うなど安全確保に十分注意を払って下さい。

また、テロ事件が発生した場合の対応策を再点検し、状況に応じて適切な安全対策が講じられるよう心掛けてください。

(問い合わせ先)

○外務省領事局邦人テロ対策室(テロに関する問い合わせ)

電話番号:(代)(03)3580-3311(内線)3100

○外務省海外安全相談センター(国別安全情報等)

電話番号:(代)(03)3580-3311(内線)2902

○外務省 海外安全ホームページ <http://www.mofa.go.jp/anzen/>